



市民ネットワークの

# 街づくり通信

## 湯浅美和子の市議会報告

No.55

発行 市民ネットワーク  
 編集 市民ネットワークみはま  
 配布地域 美浜区全域  
 配布部数 50,000部  
 〒261-0004  
 千葉市美浜区高洲  
 3-11-3並木ビル2F  
 TEL 278-5005  
 FAX 278-5967

ホームページ <http://www.chibanet.gr.jp/kaiha/> <E-mail> [mihama@chibanet.gr.jp](mailto:mihama@chibanet.gr.jp)



厚木ネットワークが運営する  
リサイクルショップ  
「WEショップ厚木1号店」の前で

障がいを持って、子育て中でも、高齢になっても住み慣れた地域で安心して暮らせる仕組みづくりを」と語り続けた4月の統一地方選挙。市民ネットワークは美浜区で2人いた市議が1人減り、県議候補も次点という厳しい結果を突きつけられました。神奈川県ネットワーク運動も同じように苦戦するなか、唯一県議席をキープしたのが「厚木ネットワーク」です。そこにはこんなまちづくりの実践がありました。

### 市民が参加して作る

# 「たすけあい」のまちづくり

◆「こんなにある」福祉サービス  
 厚木市では、介護保険制度が始まる前から、生活クラブ生協の組合員が福祉サービスを提供する取り組みが、そこで資金の共同出資やワーカースタイルという雇われ働きの働き方を広げていきました。そうしてできた社会福祉法人やNPO法人、ワーカースタイル、市民ネットワーク、生活クラブ生協が共同して「ヒューマンネットワーク厚木」を作り、たすけあいのまちづくりを展開しています。

少子高齢社会に突入し、地域で現実的に起きている様々な問題を人任せにするのではなく、「自分たちの住む地域をどんなまちにしたいのか」「どんなサービスが必要か」を思い描き、いざ実行。事業のかたちは、デイサービスやグループホーム、小規模多機能施設、居宅介護支援事業（ケアマネージャー、家事介護ヘルパー）、車での移動サービス、配食サービスという高齢者対象のものから、認定保育所や一時保育、学童保育、障がい児デイサービスなどの子育て支援、さらには語学教室や漢方薬局、海外支援のためのリサイクルショップと多種多様。現在、市内に約30の市民事業がしっかりと根を張り、そこで女性たちが働き、ボランティアをしています。

◆美浜区で市民事業を作りたい  
 政策決定の場である議会に議員を送るだけでなく、社会に必要なものをつくるために行政を変えていくスタイルをとつ

net ネットです

市民ネットワークちばは1990年に誕生。現在千葉市議会に6人、県議会に1人議員を送り出し市民の声を議会に届けています。

市民ネットワーク3つのルール

- ・議員は市民の代理人、原則2期で交代
- ・選挙はカンパとボランティアで手づくり
- ・議員報酬の多くを市民に必要な政策活動費に

STOP! 格差社会

【みはま市民事業プロジェクト】  
 次回の見学会は8月23日(木)  
 佐倉市・成田市のリサイクルショップ「回転馬」です。  
 参加申し込みはみはまネットまで。



高齢化率32%という地域に作られた小規模多機能施設「風の丘」



## “千葉市で中高一貫校スタート” at みはまネット

千葉市出前講座 報告 (5月16日)

今年4月、市立稲毛高校に中学校が併設され、中高一貫校としてスタートしました。地元(美浜区)の学校ですが、概要がよくわかりません。そこで、教育委員会の職員を招いて話を聞きました。

中学の定員は1学年80名(男女各40名)。適性試験、小学校からの書類、集団面接などの結果を総合的に見て入学者選抜を行うとのこと。ただし、最終年度(高校3年)のクラスは高校から入る生徒と同じになり、文系、理系に分かれていくそうです。

市は、中高一貫校にだけ力を注ぐのではなく、どの学校へ通学しても、子ども達が将来「千葉市で教育を受けて良かった」と思えるよう、優れた学校づくりをして頂きたいです。  
 (磯辺・松井佳代子)



## 貧困とは何か 若者たちの挑戦

若者たちが95年から取り組んできたホームレス支援、自立生活支援サポートセンター『もやい』(東京・飯田橋)。事務局長の湯浅誠さん(37歳)に話を聞いた。これまで、仲間たちが自ら保証人となり、1200世帯の人を路上からアパートに移した。水だけで何日も過ごした後千葉市から9時間自転車をこいできた人の生活保護申請にも付き添ったという。

教育課程、企業福祉、家族福祉、公的福祉、最後に自分からも排除された状態が貧困だ、経済的・人的・精神的に支えない状態が貧困だと語った。

千葉市の公園などに居住するホームレスの人々は103人/2007年。市民ネットでも、議会で取り上げ、施策の前進を図ってきた。教会の方々が炊き出しなども行っている。ホームレス支援法に基づきアパートに入る人たちが少しずつ出てきた。しかしその後のケアは無いに等しい。今後市民として何ができるか考えさせられる学習会となった。

『もやい』の活動については ホームページ <http://www.moyai.net>

いんふめーしょん

### ご利用下さい

みはまネット事務所のスペースをお貸しします。約40㎡、市民活動・会議・趣味の会などにご利用いただけます。半日500円。要相談。(平日10:00~16:00)

学習会「市民参加条例を考える」  
 -条例について一緒に考えましょう-

- ◎8月20日(月) 13:30~16:00
- ◎市民活動センター(中央コミュニティセンター1F)
- ◎講師 千葉大准教授 関谷昇先生 ◎資料代 500円

♪ジャズコンサート♪

### “音あそび”

- ◆9月8日(土) 18:00開場 18:30開演
- ◆前売チケット 2,500円(ワンドリンク付)
- ◆みはまネット事務所にて  
 パーカッション・仙道さおり  
 クロマチックハーモニカ・  
 Matsumonica  
 ギター・長澤 紀仁

地域の活性化の一助に

### ネット・ふれあい市

- ◆毎月第4土曜日10:00~15:00
- ◆真砂中央ショッピングセンター

◎堆肥を使った新鮮野菜の販売  
 ◎アーシアンショップ(フェアトレードのアジアン雑貨店)  
 ◎フリーマーケット(出店者募集中)



市政に対するご意見・ご要望をお寄せください。